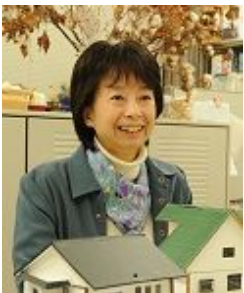


研究機関名	大阪教育大学			
プログラム名	国指定重要文化財「奥田家住宅」で江戸時代の民家の暮らしを体験しよう			
先生(代表者)	碓田智子(うすだともこ)・教育協働学科・教授			
自己紹介	重要文化財の民家(重文民家)の所有者の会である「全国重文民家の集い」の皆さんと一緒に、代々住みつがれてきた歴史ある重文民家を管理し、次の世代の人たちに引き継いでいくにはどうしたらよいかについて研究しています。また、重文民家の魅力を多くの人たちに知ってもらうために、住教育プログラムの研究もしています。			
開催日・募集対象	2021年7月25日(日)	受講対象者	中学 1～3年生	募集人数 20名
集合場所・時間	大阪教育大学天王寺キャンパス	(集合時間)	10時15分	
開催会場	<p>大阪教育大学天王寺キャンパス(JR環状線・寺田町駅から徒歩約5分) 住所:〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町 4-88 アクセスマップ URL: https://osaka-kyoiku.ac.jp/campus_map.html#tennoji</p> <p>重文・奥田家住宅(JR大和路線・加美駅から徒歩約5分) 住所:〒547-0004 大阪市平野区加美鞍作 1-8-5 アクセスマップ URL: http://okudatei.jp/</p>			
内 容				
<p>超高層マンションが増えている都会の中で、江戸時代の民家を大切に守り、次の時代に引き継いでいくためには、いろいろな苦勞があります。民家を守っている人がいるから、私たちは昔の建物や暮らしを知ることができるのです。</p> <p>国指定の重文民家は、江戸時代に建ったものが全国に356軒あり、大阪市平野区にある奥田家住宅はその一つです。大阪市内の重文民家には旧緒方洪庵宅・適塾と奥田家住宅の2軒がありますが、代々の家族が暮らしてきたのは奥田家住宅だけです。奥田家住宅に行くと、「こんな町の中に江戸時代の大きなお屋敷が！」とびっくりすることでしょう。</p> <p>このプログラムでは、奥田家住宅で今回の参加者だけができる特別な体験学習によって、重文民家の建物と暮らしの文化について学びます。3つの体験にチャレンジして、歴史ある民家を守っていくにはどうしたらよいかを、みなさんも一緒に考えてアイデアを出してください。</p> <p>【ミニ講義】(会場:大阪教育大学天王寺キャンパス講義室) 「私の研究:住み手の側から重文民家を研究するとは?」をお話します。 私がこれまで調査をしてきた結果から、重文民家とは何か、そして、いまどんな問題を持っているのかを知ってもらいます。</p>				

【体験学習】（会場：国指定重要文化財・奥田家住宅）

江戸時代のはじめから続く住宅に暮らした経験を持つ奥田家住宅のご主人から「奥田家住宅を守るためにしてきたこと」のお話を聞いたあと、3つの体験にチャレンジします。

チャレンジ：民家を守るための工夫を知る体験

- ・民家を守るためにしている生活の工夫を体験します。
- ・奥田家住宅で、いつもかまどに火を入れているのはなぜでしょうか？
- ・庭やお座敷をきれいに維持するために、どんな工夫がされているのでしょうか？

チャレンジ：民家の建築を知る体験

- ・組み立て模型や大工道具を体験します。
- ・昔の建物はどのように造られているのでしょうか？
- ・昔の大工さんはどんな道具を使って面積や寸法を図っていたのでしょうか？

チャレンジ：民家での暮らしの文化を知る体験

- ・お茶室で、お茶の先生からお作法を教わって、自分でお抹茶をたてていただきます。
- ・お茶室の空間では、どんな決まりごとがあるのでしょうか？

大学生がお手伝いしますので、大学生と交流しながらチャレンジしましょう！

体験後、奥田家住宅のような歴史ある民家を守っていくにはどうしたらよいか、みんなでアイデアを出しあい、意見交換しましょう。

持ち物	特記事項
・筆記用具、昼食（飲物含む）、手ふきタオル ・JR寺田町からJR加美駅への移動交通費（片道180円）	・お茶室でお茶会を体験しますので、靴下をはいてきてください。 ・マスクを着用し、各会場では検温・手指消毒をします。 ・感染予防のため、体験は小グループに分かれて行います。また、新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、体験内容の一部を変更したり、時間を短縮することもあります。
スケジュール	
10:15～10:30 受付と集合（大阪教育大学天王寺キャンパス東館・講義室2） 10:30～10:40 開講式（科研費の説明・講座内容の説明・注意事項） 10:40～11:10 ミニ講義「私の研究：住み手の側から重文民家を研究するとは？」（碓田） 11:10～11:30 グループ分け、グループごとに大学生と一緒にアイスブレイク 11:30～12:20 昼食・休憩 12:20～13:10 奥田家住宅（JR大和路線・加美駅から徒歩5分）へ移動、移動後に小休憩 13:10～13:30 「奥田家住宅を守るためにしてきたこと」（奥田さんからお話） 13:30～16:00 グループに分かれて体験学習（各約50分（休憩10分を含む）） 民家を守るための工夫を知る（かまど焚きの仕組み、庭や座敷の維持管理を体験します） 民家の建築を知る（建物の構造を学び、大工道具を使って大工の技を体験します） 民家での暮らしの文化を知る（お茶の先生に教わって、自分でお抹茶をたてて、いただきます） 16:00～16:30 「奥田家住宅を守っていくためのアイデア発表」（実施代表者などからコメント） 16:30～17:00 修了式（未来博士号授与、アンケート記入、記念撮影） 17:00 終了・解散（解散後、JR加美駅または天王寺駅まで大学生が引率します）	

課題番号	21HT0136	分野	生活・歴史	キーワード	昔の民家
------	----------	----	-------	-------	------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	大阪教育大学 学術連携課 研究協力係 工藤 宏介・上田 博子
住所	〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1
TEL 番号	072-978-3217
FAX 番号	072-978-3554
E-mail	kaken@bur.osaka-kyoiku.ac.jp
申込締切日	2021年7月12日(月)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2014年度 ~ 2017年度	基盤研究(C)(一般)	26420606	住み手とともに居住文化を伝える重文民家のマネジメントとサポートモデルの研究
2018年度 ~ 2020年度	基盤研究(C)(一般)	18K04481	重文民家を住みつぎ居住文化を伝える次世代担い手支援の研究



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000070273000>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。